



## インプラント

歯を失った部分に生体親和性に優れた、主にチタン製の人工歯根を埋め込み、被せ物には強度のある物やメタルフリーの物など様々な種類があります。

インプラントに関しては診療を始める前に十分に検討した上で治療を行います。部位・状況によっては追加オペが必要な場合もあります。また全身状態などの条件で治療自体ができない場合があります。

インプラントに関してはインプラント専門医（認定指導医）を当院に呼び治療を行いますので安心です。

材質	チタン+被せ物
部位	前歯・奥歯
価格	250,000円～(インプラント埋入) + 被せ物+税
審美性	★ ★ ★ ★ ★
親和性	★ ★ ★ ★ ★
耐久性	★ ★ ★ ★ ★

### <メリット>

- ・ご自身の歯と同じように噛める
- ・安定すると違和感が少ない
- ・周囲の歯へ負担をかけることがない

### <デメリット>



## ジルコニアフレームブリッジ

失った歯の両側の歯を削って土台を作り、橋渡しをするように連結した人工の歯を入れます。内面はジルコニア（人工ダイヤモンド）・表面は陶材（セラミック）の2層構造でできています。3回程度の通院で治療可能です。多数歯欠損の場合でも対応可能ですのでご相談ください。

### <メリット>

- ・強度があり透明度も高く審美性に優れている
- ・変色しないので、長年使用できる
- ・数本失った場合でも対応できる
- ・メタルフリー

### <デメリット>

- ・失った歯の両側の歯を削る必要がある
- ・保険外治療

材質	ジルコニアフレーム+セラミック
部位	前歯・奥歯
価格	ジルコニア被せ物×本数（欠損を含む）+税
審美性	★ ★ ★ ★ ★
親和性	★ ★ ★ ★ ★
耐久性	★ ★ ★ ★ ★



## イーマックスフレームブリッジ

新しいタイプのセラミック素材です。

二ケイ酸リチウム（ガラスセラミックス）は適度な硬さで天然歯を傷めることがありません。

強固に接着するため、治療した部分が再度むし歯になりにくい特徴を持っています。

※ジルコニアフレームより強度が弱いためかみ合わせの力がかからない前歯1本欠損の場合に対応できます。

材質	二ケイ酸リチウムガラスセラミック+セラミック
部位	前歯・奥歯
価格	イーマックス被せ物×本数（欠損を含む）+税
審美性	★ ★ ★ ★ ★
親和性	★ ★ ★ ★ ★
耐久性	★ ★ ★ ★ ★

### <メリット>

- ・透明度が高く審美性に優れている
- ・メタルフリー

### <デメリット>

- ・失った歯の両側の歯を削る必要がある
- ・前歯1本欠損のみしか対応できない



## メタルボンドブリッジ

失った歯の両側の歯を削って土台を作り、橋渡しをするように連結した人工の歯を入れます。内面には合金（金・銀・銅・プラチナ等）・表面は陶材（セラミック）の2層構造でできています。3回程度の通院で治療可能です。

金属フレームですので強度があり多数歯欠損の場合でも治療可能です。また審美的に必要な部位にはセラミックを盛らないことで費用を抑えることも可能です。

非常に歴史があり信頼性のある治療方法です。

材質	合金とセラミックの2層構造				
部位	前歯・奥歯				
価格	セラミックの被せ物×本数（欠損も含む）+税				
審美性	★	★	★	★	★
親和性	★	★	★	★	★
耐久性	★	★	★	★	★

### <メリット>

- ・ 審美性が高い
- ・ 金属フレームなので強度がある
- ・ 変色しないので、長年使用できる

### <デメリット>



## 保険ブリッジ

失った歯の両側の歯を削って土台を作り、橋渡しをするように連結した人工の歯を入れます。材質は金・銀・銅・パラジウム等からなる合金です。前歯は金属の上にプラスチックを盛ってレジン前窓冠にすることができます。

### <メリット>

- ・ 保険適用

### <デメリット>

- ・ 前歯の表面の合成樹脂（レジン）は変色する
- ・ 前歯は色調により、歯の色と差がでる場合がある
- ・ 金属アレルギーの原因になることがある
- ・ 失った歯の両側の歯を削る必要がある
- ・ 保険のルールに従うので給付できる症例とできない症例がある

材質	合金とプラスチックの2層構造				
部位	前歯・奥歯				
価格	保険点数表による				
審美性	★	★	★	★	★
親和性	★	★	★	★	★
耐久性	★	★	★	★	★



## コンビネーション義歯

丈夫で弾力のあるナイロン樹脂と金属を組み合わせた入れ歯です。健康な歯にクラスプ（バネ）をかけて使用します。

口腔内の状態によりさまざまな設計がありますのでご相談ください。

### <メリット>

- ・ 違和感が少ない
- ・ 金属クラスプ（バネ）と比較し審美性に優れる

### <デメリット>

- ・ 保険外治療
- ・ 修理が難しい

材質	合金+ナイロン樹脂				
部位	前歯・奥歯				
価格	100,000円～（+クラスプ代）+税				
審美性	★	★	★	★	★
親和性	★	★	★	★	★
耐久性	★	★	★	★	★



## 金属床（部分床義歯）

レジン（プラスチック）でできた人工歯肉を補強するためにコバルトクロム合金やチタンプレートを加えた取り外しのできる入れ歯です。健康な歯にクラスプ（バネ）をかけて使します。

口腔内の状態によりさまざまな設計がありますのでご相談ください。

### <メリット>

- ・強度があるために薄くでき、違和感が少ない
- ・食べ物や飲み物の温度を感じることができる
- ・どのような欠損状態でも治療できる。

### <デメリット>

- ・保険外治療
- ・破損した部位によっては修理ができないことがある
- ・インプラントと比較すると使い勝手が悪い

材質	コバルトクロム合金、チタンプレート				
部位	前歯・奥歯				
価格	プレート金属代～（+クラスプ代） 欠損本数による+税				
審美性	★	★	★	★	★
親和性	★	★	★	★	★
耐久性	★	★	★	★	★



## ノンクラスプデンチャー

丈夫で弾力のあるナイロン樹脂で製作した軽い入れ歯です。

健康な歯に金属ではなくナイロン樹脂のクラスプ（バネ）をかけて使します。

口腔内の状態によりさまざまな設計がありますのでご相談ください。

従来の方では両側義歯の症例でも片側義歯にすることも可能です。

### <メリット>

- ・レジンに比べ汚れの付着が少ない
- ・弾力のある材質のため違和感が少ない
- ・メタルフリー

### <デメリット>

- ・金属に比べ厚みが必要
- ・修理が難しい
- ・長期間使用時には交換が必要な場合がある

材質	ナイロン樹脂				
部位	前歯・奥歯				
価格	100,000円～+税				
審美性	★	★	★	★	★
親和性	★	★	★	★	★
耐久性	★	★	★	★	★



## レジン床（部分入れ歯）

レジン（プラスチック）でできた人工歯肉に人工歯をつけた取り外しのできる入れ歯です。健康な歯に、金属製クラスプ（バネ）をかけて使します。

口腔内の状態により健康保険のルールに従った設計になります。

保険適応の最も一般的な方法です。

### <メリット>

- ・保険適用
- ・修理が比較的容易

### <デメリット>

- ・長年使うことによりクラスプ（バネ）がゆるくなり折れることがある
- ・長年使用することによる着色や変色がある
- ・強度が低いため、厚みが必要となり違和感を感じる

材質	プラスチック				
部位	前歯・奥歯				
価格	保険点数表により				
審美性	★	★	★	★	★
親和性	★	★	★	★	★
耐久性	★	★	★	★	★



## 入れ歯による治療

ご自身で取り外しが任意にできる方法（入れ歯）です。  
詳細に関しては入れ歯の項目を参照してください。

インプラントを受けたいが他の疾病や全身状態、歯周病の状態などでできない場合 外科処置に不安がある場合は非常に有効です。  
将来的に修理や改造もできます。

材質	入れ歯の項目を参照してください
部位	前歯・奥歯
価格	入れ歯の項目を参照してください



## アタッチメント義歯

義歯のクラスプ（バネ）部分にアタッチメントと呼ばれるパーツを組み込んで行う方法です。

アタッチメントには

- 1 磁石を使う方法（磁性アタッチメント）
- 2 ホック（パッチン留め）の方法（グーゲルホック）
- 3 コーヌス力（摩擦力を用いた方法）（コーヌスクローネ）

などいろいろな方法があります。

健康な歯にアタッチメントを付けて使用します。

口腔内の状態によりさまざまな設計がありますのでご相談ください。

材質	各義歯材料+アタッチメント
部位	前歯・奥歯
価格	各義歯材料+アタッチメント代+税